

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策として夜間想定での訓練を行っていない。また近隣住民へ避難訓練実施を知らせてはいるが、協力を求めている訓練までは至っていない。	火災がどのような時間帯に起きても安全に利用者を避難誘導することが求められるので、有事に備え、地域住民や消防団との連携や協力体制を築く。	夜間を想定した避難訓練を実施する。また消防署にも相談しアドバイスを求める。夏祭りなど近隣住民に参加していただくイベント時に有事の協力をお願いする。	6ヶ月
2	8	権利擁護に関する勉強会や研修への参加をしていない	利用者や御家族に対しても権利擁護に関する制度を周知していくためにも、外部で行われる研修への参加や勉強会を行う。	権利擁護に関する研修に参加し、職員間での勉強会を行う。御家族からの問い合わせがあったときに最低限のアドバイスができるようにしたい。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。